

「PRO-No.1 株を利用して生産された L-プロリン」に係る食品健康影響評価に関する審議結果（案）についての意見・情報の募集結果について

1. 実施期間 令和6年6月26日～令和6年7月25日

2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送

3. 提出状況 1件

4. 意見・情報及び食品安全委員会の回答

意見・情報※	食品安全委員会の回答
ほかの目的でも、使ってほしくありませんが、「調味料及び栄養強化目的」のために、遺伝子組換えは使わないでほしいです。 米国のFDAのHPによると、認められている遺伝子組換え品は14種179品目に対し、日本では9種334品種も認められています。 たかが数十年しかない遺伝子組換え品の歴史で、どれだけそのリスクがわかったのでしょうか？ これ以上、遺伝子組換え品を増やすので、添加物の形も含めてやめてください。	遺伝子組換え添加物の使用等についてのご意見は、リスク管理に関するものと考えられることから、消費者庁に情報提供いたします。

※ 頂いた意見・情報はそのまま掲載しています。